

# 隠岐の島町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）

## 令和5年度（2023年度）取組実績報告

### 1. 計画概要

本計画は、地球温暖化対策の推進に関する法律第21条に基づき、地球温暖化対策計画に即して、隠岐の島町が実施している事務及び事業に関し、省エネルギー・省資源、廃棄物の減量化などの取組みを推進し、CO2排出量を削減することを目的として策定したものである。

#### （1）計画期間

令和5年度から令和12年度まで

#### （2）計画目標

温室効果ガス排出量を

令和12年度に、基準年度（平成29年度）比で50%削減する。

項目	基準年度（平成29年度）	目標年度（令和12年度）
温室効果ガス排出量	1295.1t-CO2	647.6t-CO2

#### （3）対象施設

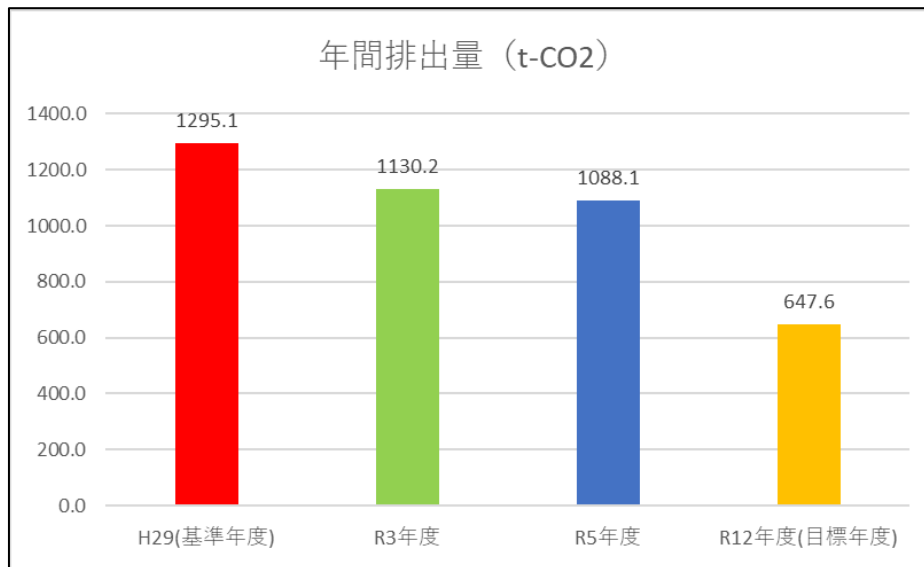
庁舎	役場本庁舎・布施支所・五箇支所・都万支所・中出張所
小学校	西郷小学校・北小学校・磯小学校・中条小学校・有木小学校 五箇小学校・都万小学校
中学校	西郷中学校・西郷南中学校・五箇中学校・都万中学校
公用車	上記施設の公用車及び通学用バス

## 2. 令和5年度実績

### (1) 温室効果ガス年間排出量【図表1】

令和5年度の排出量は1088.1t-CO<sub>2</sub>であり、基準年度（平成29年度）と比べ▲207t-CO<sub>2</sub>、約16.0%の削減となった。

【図表1：温室効果ガス排出量推移】



### (2) 施設別排出量【図表2】

令和5年度の庁舎・小学校のCO<sub>2</sub>排出量は、基準年度及び令和3年度と比べ減少している。中学校・公用車は基準年度と比べ減少しているが、令和3年度より増加となった。

〈令和5年度の中学校、公用車のCO<sub>2</sub>排出量：令和3年度比の増加理由について〉【図表2-1】

- ・中学校：電気使用量が増加しており、令和4・5年度に各中学校の特別教室の空調設備整備を行ったことによる稼働増加が原因と考えられる。
- ・公用車：基準年度・令和5年度と比べ軽油使用量が少なかった。主に使用しているのは通学用バスであり、令和3年度は新型コロナウイルス流行による休校等で稼働が少なかったことが、主な原因と考えられる。

【図表2：施設別温室効果ガス排出量】

(単位:t-CO<sub>2</sub>)

項目	H29(基準年度)	R3年度	R5年度	基準年度比較
庁舎	331.8	307.2	266.9	-64.9
小学校	371	335.82	305.1	-65.9
中学校	399.9	304.9	327.7	-72.2
公用車	192.4	182.3	188.4	-4.0
合計	1295.1	1130.2	1088.1	-207.0

【図表2-1：参考資料】

中学校：電気使用量及び排出量

項目	H29年度	R3年度	R5年度
使用量(kwh)	482,109	466,761	507,637
排出量(t-CO <sub>2</sub> )	322.5	249.3	272.6

通学バス：軽油使用量及び排出量

項目	H29年度	R3年度	R5年度
使用量(ℓ)	14,080.27	13,646.31	16,710.70
排出量(t-CO <sub>2</sub> )	36.3	35.2	43.1

(3) エネルギー使用量

基準年度と比べ、令和5年度は電気、ガス、軽油使用量が微増、ガスが大幅増加。灯油、ガソリン使用量が減少となった。

ガスの増加要因は、新庁舎の空調設備に使用しているため増加したものと考えられる。また、灯油の減少については、新庁舎移転後、石油ストーブの使用が無くなったことによる減少と考えられる。

【図表3：エネルギー使用量】

項目	H29(基準年度)	R3年度	R5年度	基準年度比
電気(kwh)	1,371,820	1,500,183.5	1,429,640.5	+4%
ガス(m <sup>3</sup> )	592.85	1,436.8	848	+43%
灯油(ℓ)	72,873	55,519.2	50,806.8	-30%
ガソリン(ℓ)	62,643.6	62,503.34	58,524.5	-7%
軽油(ℓ)	18,516.45	14,425.4	19,727.55	+7%

(4) 温室効果ガス排出量の削減目標に向けて

基準年度と比べ、令和5年度の電気等の使用量が増えている中、CO2 排出量が減少している要因は、発電時のCO2 排出量を抑制する技術の進歩による中国電力(株)の排出係数(※)の低下の影響。現在、全国的にこの係数は低下傾向にある。

中国電力(株) 排出係数 (t-CO2/kwh)		
平成29年度	令和3年度	令和5年度
0.000669	0.000534	0.000537

(※排出係数：事業者が各エネルギーを作る際にどれだけ温室効果ガスを排出したかを示す指標であり、毎年中国電力(株)より公表されるもの。)

(5) 今後の取組みについて

今後は、各小中学校施設照明のLED化が令和6年度までに全校完了予定のほか、実行計画に定める公共施設への太陽光発電設備の導入及び公用車のEV化等を推進することとしたい。

また、毎月の各課省エネ取組み(昼休憩及び退庁時の消灯など)チェックシートでは、取組み状況は8割以上達成が87%となっているが、宿直員の見回り報告では、照明・PC等の消し忘れが毎月多々見受けられると報告があるため、引続き職員省エネ取組みについて啓発していきたい。

【図表4：各課省エネ取組み状況】

